

ブラジル・ウィークリー

2018年3月19日発行号
作成：日興アセットマネジメント



先週の ブラジル株式市場 の動き (3月12日～3月16日)

ブラジル株式市場は、ボブスパ指数で前週末比▲1.7%となり、週間ベースで2週ぶりの下落となりました。12日(月)は、ブラジル中央銀行の総裁が「ブラジルの経済回復は一貫したものだ」とコメントするなか、新興国株式が堅調に推移した流れを引き継いで、上昇しました。13日(火)は、ティラーソン米国務長官の解任を受けて、貿易摩擦への懸念が強まったことなどから、反落しました。14日(水)は、今年の大統領選挙の鍵を握るとみられるルラ元大統領が収監されるかどうかを巡る動きが報じられるなか、米国株式市場の下落を受けて金融セクターを中心に売りに押され、続落しました。15日(木)は、米国の通商政策への懸念が継続したことや、純損益が赤字となった国有石油会社が売られたことなどから、ボブスパ指数は前日比▲1.3%と週の中で最も大きく下落しました。16日(金)は、市場予想を下回る決算を発表したヘルスケア・サービス企業が売られたことなどから、小幅に続落しました。

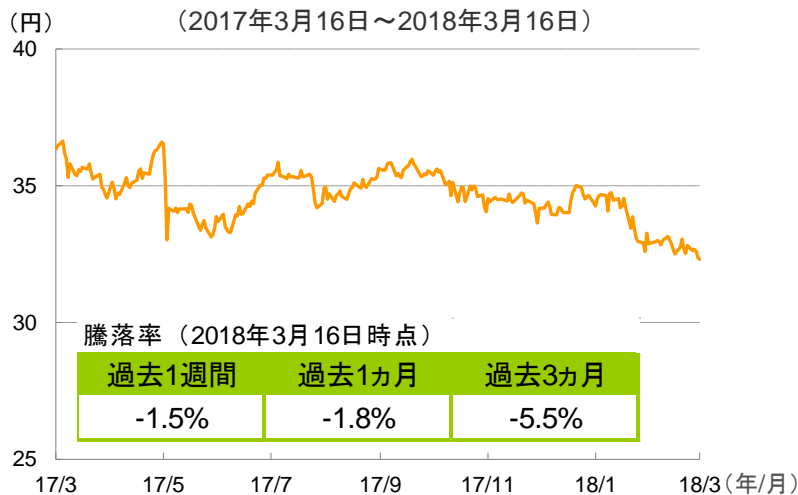
ボブスパ指数の推移

(2017年3月16日～2018年3月16日)



レアル(対円)の推移

(2017年3月16日～2018年3月16日)



3月16日時点(過去1週間=3月9日、過去1ヵ月=2月16日、過去3ヵ月=17年12月16日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。